

新型コロナウイルス感染症に関する今後の対応について

令和4年8月23日

大分県新型コロナウイルス感染症対策本部

大分県社会経済再活性化緊急推進本部

県内のBA.5による第7波の感染者は、先月から先週末までのわずか2か月弱で75,293名に上っています。これはこれまでの2年半にわたる全感染者数133,478名の56%を占めており、本県でもBA.5は、これまでにない大規模な流行となっています。

県としても、第7波以降、病床数を46病院508床から49病院529床まで上積みするとともに、宿泊療養施設も8棟1,000室から11棟1,370室へと、これまでにない最大規模を確保しています。しかしながら、最近が高齢者を中心に中等症以上の感染者が増加し、病床使用率は50%を超える日が続いており、医療への影響が心配される水準にあります。

医療の逼迫を回避するためには、何としても感染の拡大を食い止め、一日も早く収束への道筋をつけていく必要があります。

県民の皆様にはご不便をおかけしますが、非常に厳しい状況にある医療機関を守るためにも、以下の取組について、ご理解・ご協力をよろしくお願いします。

1. 基本的な感染対策の徹底

こまめな換気、屋内でのマスク着用、手洗い、3密の回避といった基本的な感染対策の徹底をお願いします。

特に、換気は極めて重要です。冷房を使用する時期ではありますが、30分に1回以上の換気をお願いします。

2. 高齢者や基礎疾患のある方を守る

高齢者や基礎疾患のある方や、これらの方と日常的に接する方は、人混みなど感染リスクの高い場所への外出を控えてください。

既に高齢者入所施設には、抗原検査キットを配布し、職員の方の定

期的な検査をお願いしているところですが、それ以外の高齢者や基礎疾患のある方を守るために、是非よろしくお願いします。

3. ワクチン接種

4回目接種については、3回目接種から5か月以上が経過した60歳以上の方のうち、60%を超える方が既に接種を済ませています。医療機関や高齢者施設の従事者を含め4回目接種の対象となっている方は、職場や家庭で感染を拡げないためにも、速やかな接種をお願いします。

また、3回目接種についても、若い世代では接種が伸び悩んでいます。県営接種センターでは、当日予約にも対応していますので、接種がお済みでない方は積極的に利用してください。

4. 抗原検査キットの無料配布及び陽性者登録

感染者の急増により、診療・検査医療機関（いわゆる発熱外来）への受診者が増え、受診に時間を要する事態が生じています。発熱外来の逼迫を回避するため、県では、症状がある12歳以上40歳未満の方で基礎疾患等がなく重症化リスクの低い方を対象に、抗原検査キットを無料配布することとします。ウェブ申請による郵送と、お急ぎの方に対する一部の医療機関（別途、県ホームページで公表）による直接配布を、明8/24（水）から開始します。

併せて、自己検査により陽性となった方が医療機関を受診することなく、保健所に発生届が提出される「陽性者登録センター」も明日から開設します。

抗原検査キット無料配布の対象となる方は、こうした仕組みを利用していただき、高齢者や基礎疾患のある方、お子さんが速やかに医療機関を受診できるよう、ご協力よろしくをお願いします。